

## 第 1782 回例会報告

令和5年4月30日(木)雨

### 会長告知

里山整備例会にあたり、  
故岩村会員を偲び

会長 萩田 均

以前から天候が怪しく、てるてる坊主も作り頑張ってみましたが、なぜか相当な雨になってしまい、申し訳ありません。ぜひ、晴れての例会にしたかったところですが、・・・

岩村先生の意思を引き継ぎ、先生を偲び、次年度へ引き継ぎたいと思います。下諏訪中学校においても年間スケジュールにコロナ過においても載せていただき、生徒会も期待している事業です。私たち顔ぶれは変わりませんが、子供たちは常に入れ替わり、新鮮な事業となっています。本日は朝のセレモニーのみになりますが、ご苦労様でした。



平山医院駐車場に集まったメンバー

## 第1782回例会

### 里山整備例会

担当 青少年奉仕委員会

4月30日の里山整備例会は夜間からの雨で残念ながら断念となりましたが、雨にもかかわらず大勢の方にお集まりいただき感謝申し上げます。

3月の終わりに会長、田中社会奉仕委員長、小松会員と山の様子をみてきましたが、当初植えたブナの木はかなり大きくなり、かなり密集した状況になっておりました。植林した木々をもっと大きく育て、また木々の下の植生の繁茂のためには間伐が必要となってきていると感じました。

また、獣害防護のビニールの網が木々に絡みついており、これは早急に取り払う必要があります。そして、一番最後に植林を行った川沿いの斜面のブナは場所によってはほとんどが枯れて全滅している状況でした。ススキなどの大きな雑草やイバラなどの灌木の日陰になってしまったり、地面の水はけが悪く根腐れをおこしてしまった印象でした。今後ブナの植林を継続していくにあたり、いままでの植林の育成状況把握および考察が必要と考えます。

今回雨の中集まったロータリアンからは、ぜひとも早急に山に上がってみてみたいとの希望が多数寄せられ、5～6月中旬に再度里山整備を開催しようとのことになりました。6月の青少年委員会の例会として再度計画をしたいと思っておりますので皆様次回も参加のほど何卒よろしく願いいたします。

ブナの森の様子をお伝えします

